



Detox & Wellness  
(株)デトックス

## Urine Halides/Iodine; pre & post loading test 尿ハロゲン化物/ヨウ素; ヨウ素/負荷剤前&負荷剤後検査

始める前に:

説明を全て読み、理解してから検体採取を行って下さい。

尿ハロゲン化物/ヨウ素/負荷剤前&負荷剤後検査の検体採取は 24 時間、或いは医師の指示に従いそれ以下の時間数で行って下さい。蓄尿容器は 4 リットル採尿可能です。採尿に使用される容器は 24 時間採尿の場合、最大で 4 リットル可能です。正確な検査結果を得る為に、容器から漏れないように、採尿は 3.5 リットル以上(15 カップ)にならないようにして下さい。

検体採取の 48 時間前からと検体の採取中はヨウ素のサプリメント、昆布、魚、海藻などヨウ素/ヨウ化物を含む食品を避けて下さい。医師の指示が無い限り、検体採取の 48 時間前からと検体採取中はヨウ素/ヨウ化物を含む薬の服用もご遠慮下さい。ただ医師に相談せずに処方薬は中止しないで下さい。女性の患者は月経期間中に尿を採取しないで下さい。

検体の保存と発送には必ず提供されたチューブおよび採取用容器とチューブをご使用下さい。他のキットを使うと検査結果に影響をもたらす可能性があります。

キットの内容確認:

オレンジ色の 24 時間尿採取容器 ..... 1 個  
尿採取カップ ..... 1 個  
検体のバイアル(ラベル"#1 PRE) ..... 1 個  
検体のバイアル(ラベル"#2 POST") ..... 1 個  
吸収パッドとジップロック袋 ..... 1 枚ずつ  
検査申込用紙 ..... 1 枚

その他、キットと別に

検体発送用 EMS 封筒 ..... 1 枚  
検体発送用 EMS 送り状 ..... 1 枚  
検体発送用 Commercial Invoice ..... 2 枚

(Commercial Invoice は検体と共に封筒には同梱頂かず、検体発送時に日本郵便に 2 枚とも提出頂くものとなります。検体発送時には一番下の Date 欄に発送日の日付の記入が必要です。)

キットの中身や書類が不足している場合はデトックスまでご連絡下さい。

株式会社デトックス(Detox Co., Ltd.)

Tel: 03-5876-4511, Fax: 03-3222-5770, Email: askkensa@detox.jp

またキットの外箱は発送に使うので捨てないで下さい。

検体作成手順:

- 1) 起床時に尿採取カップに採尿をし、尿を"# 1PRE"のラベルのバイアルに入れてください。バイアルの上のラインまで入れ、キャップをしっかりと固く閉めてください。残りの尿採取カップの尿はすててください。
- 2) この検体のバイアルに名前、検体採取日、生年月日を記入して下さい。これらの情報が記入されてないと検査はプロセスされません。そのバイアルをジップロックバッグに入れ、バッグごと冷蔵庫で保管下さい。
- 3) 検査申込用紙の右上に、Random "PRE" Sample # 1 Information: の記入欄に検体採取日、検体を採取した時間、身長(インチ)、そして体重(ポンド)を記入下さい。
- 4) 起床時の採尿・検体作成の後、医師に処方された容量の負荷剤であるヨウ素を摂取下さい。
- 5) ヨウ素剤摂取後 24 時間の蓄尿を行い、翌朝の朝一番の尿も採尿下さい。尿採取カップに採尿をし、その都度オレンジ色の尿採取容器に入れ、そのオレンジ色の尿採取容器を 24 時間の採尿が終わるまで冷蔵庫で保管して下さい。  
**重要:もし 24 時間経過する前に、4リットルに達してしまったら、採尿を止め、ステップ 6) に進んで下さい。**
- 6) オレンジの蓄尿容器を置き、採尿された総量を容器の目盛りで読んでください。検査申込用紙の右上、24-hour "POST" Sample #2 Information: の記入欄に、検体採取終了日を記入し、採尿の総尿量を記入下さい。摂取したヨウ素の量 mg を記入欄に記入下さい。(通常は 12.5mg 含有しているヨウ素の錠剤が使われます。例えば、4 錠=50mg のヨウ素、2 錠=25mg のヨウ素など。)
- 7) オレンジ色の尿採取容器を最低でも 30 秒よく振って混ぜ、"POST Sample#2" のラベルの検体のバイアルに注いでください。バイアルの上のラインまで入れ、キャップをしっかりと固く閉めてください。
- 8) この検体のバイアルにも名前、検体採取日、生年月日を記入して下さい。これらの情報が記入されてないと検査はプロセスされません。#2 のバイアルを#1 のバイアルが入っているジップロックバッグに入れ、発信用キット箱(検査キットが入っていた箱です)に入れてください。
- 9) 検査申込用紙に必要な事項を全て記入してください。また担当医の署名があることを確認してください。検査申込用紙が正しく記入されてないと検査はプロセスされません。検査申込用紙を発信用キット箱に入れます。これで検体発送の準備が出来ました。

検体は採取後なるべく早く発送して下さい。検体を採取した日に送れない場合、検体は発送するまで冷蔵して下さい。